



市ホームページ内フォトギャラリーや公式ツイッターでもまちの話題を紹介しています!



「浸水時における広域避難に関する協定」を締結しました

1月29日、愛知学院大学と「浸水時における広域避難に関する協定」を締結しました。この協定は、市内で高潮、洪水、または地震・津波による浸水の発生、または発生するおそれがある場合、市民が愛知学院大学(日進キャンパス)へ避難および受け入れ(広域避難)が可能になるものです。

これにより、災害時など市から大学側へ避難所開設受入要請を行い、その後、愛知学院大学(日進キャンパス)の施設内一部の544平方メートルを広域避難場所として使用可能となります。

今後は、災害時などに広域避難が円滑に行うことができるよう体制づくりを確立し、平時から連携・協力して、訓練などを実施していきます。



令和2年度弥富市消防団観閲式

3月7日、総合社会教育センターにて、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した中、令和2年度弥富市消防団観閲式が行われました。

消防団の皆さんは、「自分達の街は自分達で守る」という強い思いを胸に、市民の安心安全を守るために日々訓練に励んでいます。

鈴木団長からは「近年では、大規模な災害が多発しており、地域の消防・防災の要としての役割、重要性を強く感じています。市民の皆さんの生命、財産を守るべく一層の訓練を重ねていきたい」と市長へ謝辞を送りました。

ちょっと一息
“防災”

防災クイズに挑戦してみませんか?

問題

台風が近づいた時の行動として、「正しくないもの」はどれでしょうか?

①

家の外に出て、時々台風の状態を確認する。

②

避難に備えて、いつでも防災グッズを持っていける準備をする。

③

テレビやラジオ、気象庁のホームページなどで天気予報をチェックする。

答えはP15の下をご覧ください。



図書の除菌機を設置しました

図書館を利用する皆さんが、安心して本を読めるよう「図書除菌機」を設置しました。30秒で一度に6冊の本を、紫外線を使って除菌し、消臭抗菌剤を循環させた風で、本に挟まったほこりやにおいを取り除きます。ご自由にご利用いただけますので、快適に読書をお楽しみください。

新機材を導入しました

トレーニング室に新たに懸垂機1台を導入しました。懸垂運動や押上運動により、胸や腕の筋肉強化やシェイプアップに効果を発揮する複数の機能があります。アシスト機能も付いていますので、お好みの加重でお使いいただけます。



歴史探訪

孝忠園・擔風先生筆塚

服部擔風は全国的に有名な漢詩人・文化人で、弥富市の名誉市民です。

鰐浦の専念寺の境内に、孝忠園という庭園があります。孝忠園は、昭和11年に擔風の高希を記念して門下生らにより作られました。孝忠園の詩碑には、「親や主人を大切にすることが私の師である」という意味の、自筆の漢詩が刻まれています。

また、擔風の三回忌の昭和41年には門下生らや地域の人々により、詩碑の隣に「擔風先生筆塚」の碑が建てられました。筆塚の碑の文字は、擔風が生前親交の厚かった永平寺の熊沢泰禅師によるものです。

そして、園内には昭和14年に門人らにより建てられた種徳碑もあり、擔風が門下生や地域の人々に慕われていた様子がしのべられます。



このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。

